

変化に気づいたら、早期受診

かかりつけ医

認知症の治療は長く続くうえに、日常生活での困りごとが起こってくる場合もあります。身近に、日頃かかりつけの医療機関があれば、安心できます。確定診断や、症状の変化などで専門医を受診する場合も、紹介状を書いてもらうとスムーズに受診できます。

認知症専門医

認知症を専門とする医師で、それぞれの学会が認定した専門医です。

日本老年精神医学会：<http://www.rounen.org>の中の
日本老年精神医学会認定「こころと認知症を診断できる病院&施設」

日本認知症学会：<https://dementia.umin.ac.jp/>の中の「専門医一覧はこちら」

認知症疾患医療センター

認知症を専門とする医師がおり、診断、治療方針の選定、入院も可能な医療機関で、岐阜県内では8病院(2023年2月28日現在)あります。認知症についての医療福祉相談もっており、地域の保健・医療・福祉関係者の支援も行います。

認知症サポート医

国が進める「認知症サポート医養成研修」を受け、認知症に関する専門的知識・技術をもって、かかりつけ医への助言や、地域の認知症医療の中心的役割を担う医師です。

